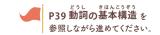


### どうし じょうけん 動詞の条件形「~ば」



この課では「食べれば」「歌えば」「行けば」など、**条件を表す動詞の形 (条件形**)を学びます。

#### ポイント



- でき がた じょうけん でびせっじ 1.動詞の条件形「~ば」は、語基A型に、条件の語尾接辞 - (r)iba<sup>1</sup> を付ける。
- 2. 母音で終わる語基には、-riba が付き、子音で終わる語基には -iba が付く。

#### じょうけん

#### 1. 条件形

条件の接辞 -(r)iba は、語基A型に接続します。語基が母音で終わる場合には -riba を、語基が子音で終わる場合には -iba を付けます。

例えば「呼ぶ」という動詞は、基本語根 (語基A型) の **abi**<sup>2</sup> (母音終わり) に条件の接辞 **-riba**を付けて **bびりば** よ **abi-riba** 「**呼べば**」となります。「食べる」という動詞は、基本語根の **kam** (子音終わり) に条件の接辞 **-iba**を付けて **kam-iba** 「**食べれば**」となります。

	きほんごこん でき がた <b>基本語根(語基A型</b> )			ับะวิหิก <b>条件形</b>		
<sub>ほいん</sub> 母音終わり	abi	。 「呼ぶ」		あびりば abi-riba	「呼べば」	
母目於わり	kuri	「くれる・あげる」	1	< ย ย เฮ kuri-riba	「あげれば」	
しいん 子音終わり	hak	「書く」		ಚ ಕ ಚ hak-iba	「書けば」	
J 日 水ぐ1.J グ	kam	「食べる」		್ ಈ ಚ kam-iba	「食べれば」	

<sup>2</sup> 語根だけの形を、ななめ文字で表します。語根だけでは単語は成り立ちません。





<sup>1 -</sup> は接辞のマークです。

## 発音してみよう!

じょうけん どうし かっようけい じょうけん いっしょ かっようけん とうし 条件形は、動詞の中でも一番シンプルな形を持った活用形の1つです。条件形と一緒に、様々 どうし きほんごこん な動詞の基本語根も、少しずつ覚えていきましょう。

あびりば なしば しにば はきば abi -riba nas -iba sin -iba hak -iba 産む - 条件 呼ぶ - 条件 死ぬ - 条件 書く - 条件 「呼べば」 「産めば」 「死ねば」 「書けば」 ういぎば かみば まてぃば あしびば mat -iba kam -iba asib -iba uig -iba 待つ - 条件 食べる - 条件 遊ぶ - 条件 泳ぐ - 条件 「待てば」 「食べれば」 「遊べば」 「泳げば」

# 練習問題

次の動詞の条件形を予想して書いてみましょう。

(1)	nibu	「 <b>眠る</b> 」	and the same of th	(	)	「眠れば」
(2)	furus	<sup>ご3</sup> 「 <b>殺す</b> 」	- temp	(	)	- ス 「 <b>殺せば</b> 」
(3)	ak	「歩く」	- Chang	(	)	「歩けば」
(4)	tat	「立つ」		(	)	「立てば」
(5)	fug ³	「(船を)こぐ」		(	)	「(船を)こげば」
(6)	num	「飲む」		(	)	「飲めば」
(7)	tub	「飛ぶ」	<b>Soliton</b>	(	)	「飛べば」